らくらく!かんたん設定ガイド

GW-USMicroN

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: GW-USMicroN_QIG-A_V2

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

☑ らくらく！かんたん設定ガイド（本紙）
□ GW-USMicroN（本製品）
□ CD-ROM（ソフトウェア＆ユーザーズ・マニュアル）
□ 安全に関する説明書 / 保証書

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

● 別途ご用意ください。
□ 利用可能な CD/DVD ドライブと USB ポートがあるパソコン

困ったときは、付属の CD-ROM または弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp）をご参照ください。

ご注意

ブロードバンドルータや無線アクセスポイントのセットアップが済んでいないときは先に済ませてください。

※無線 LAN 接続時には、必ず暗号化を設定してください。
暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。
※パソコンに無線 LAN（WLAN、ワイヤレス LAN）のスイッチがあるときは、オフにしてください。
※作業をはじめる前に使用中のアプリケーション（ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど）はすべて終了してください。
※セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールしていないと、正常にインストールできないときがあります。一時停止または一時的なアンインストールについては、セキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
※他の周辺機器は取り付けていない状態でのインストールをお勧めします。
※Windows 7/Vista をご利用のときは、「管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
※Windows XP をご利用のときは、「コンピュータの管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
※Windows 2000 ご利用のときは、「Administrator（アドミニストレータ）」または Administrators グループのユーザ名でログインしてください。
※Internet Explorer 6 以上の環境を推奨します。

Windows Vista をご利用のとき

※WPS をお使いになるときは、通常版ドライバをインストールしてください。XLink Kai 版ドライバでは WPS はお使いいただけません。
※XLink Kai をお使いになるときは、XLink Kai 版ドライバをインストールしてください。通常版ドライバでは XLink Kai はお使いいただけません。
※WPS と XLink Kai を同時にお使いいただくことはできません。通常版ドライバをインストールしたあとに XLink Kai をお使いになるときや、XLink Kai 版ドライバをインストールしたあとに WPS をお使いになるときは、ドライバをアンインストールしたあとに、もう一度お使いになりたい機能にあったドライバをインストールしてください。

Windows 7 をご利用のとき

※Windows 7 は WPS、XLink Kai に対応しておりません。

らくらく!かんたん設定ガイドの記号

	クリック		キーボードを使用して入力します。
	ダブルクリック		確認します。
	右クリック	❶ ❷	設定する順番

ドライバをインストールする

XLink Kai をご利用のときは
XLink Kai 版ドライバをインストールするときは、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「本製品を設定する」-「STEP1. ソフトウェアのインストール」を参照してください。（Windows 7 は XLink Kai に対応しておりません。）

Windows Vista をご利用のときは
WPS をお使いになるときは、通常版ドライバをインストールしてください。
XLink Kai 版ドライバでは WPS をお使いいただけません。

STEP 1 ソフトウェアをインストールする

Windowsのとき

本製品を使用するには、付属の CD-ROM からソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。以下の手順にしたがってソフトウェアをインストールしてください。

まだ本製品をパソコンへ取り付けないでください。
※作業をはじめる前にご使用中のアプリケーション（ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど）はすべて終了してください。
※管理者権限を持つユーザーにてログオンしてください。
※セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールしてください。詳細はセキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

1 パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

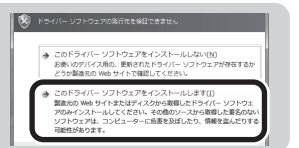
■Windows 7/Vistaのとき
「自動再生」画面が表示されますので、「AutoLoader.exe の実行」をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックします。
▼
メニュー画面が表示されます。

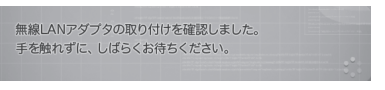
■Windows XP/2000のとき
▼
メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されないときは
①「コンピュータ」(Windows XP/2000 は「マイコンピュータ」)を開きます。
②付属の CD-ROM の入った CD/DVD ドライブを右クリックして「開く」を選びます。
③「AutoLoader.exe」をダブルクリックします。

2 [通常版ドライバのインストール]をクリックします。

▼
インストールがはじまります。
※この作業には数分かかることがあります。
▼
「お手元に用意した無線LANアダプタをパソコンのUSBポートに取り付けてください。」が表示されます。

Windows 7/Vista のとき
右記の画面が表示されたときは、「**このドライバソフトウェアをインストールします**」をクリックします。

3 本製品をパソコンのUSBポートへ挿し込みます。

▼
「無線LANアダプタの取り付けを確認しました。手を触れずに、しばらくお待ちください。」が表示されます。
▼
「インストールが完了しました。」が表示されます。

4 [終了]をクリックします。

5 CD-ROMをCD/DVDドライブから取り出します。

6 パソコンを再起動します。

以上でインストールは終了です。続けて STEP 2 へ進んでください。

※本紙は、本製品をクライアントとして使うときの設定方法を記載しています。ポータブルゲーム機などでインターネットに接続したいときは、本製品をアクセスポイントとして使用します。「**STEP 1 ソフトウェアをインストールする**」を終えてから、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「**ユーティリティを使う**」−「**アクセスポイントとして使う**」を参照してください。

STEP 1 が手順通りに完了できないときは、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「困ったときは」を参照してください。

Mac OSのとき

本製品を使用するには、付属のCD-ROMからソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。以下の手順にしたがってソフトウェアをインストールしてください。

まだ本製品をパソコンへ取り付けないでください。

※作業をはじめる前にご使用中のアプリケーション（ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど）はすべて終了してください。

※管理者権限を持つユーザーにてログオンしてください。

※セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールしてください。詳細はセキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

1 パソコンの CD/DVD-ROM ドライブに付属 CD-ROM を挿入します。

2 CD/DVD-ROM ドライブの中の「Mac」フォルダを開きます。

「GW-USMicroN_V1.0.dmg」をダブルクリックします。

▼

デスクトップに「RTUSB_Planex_Installer」がマウントされます。

3 「RTUSB_Planex_Installer」をダブルクリックしてフォルダを開きます。

4 ■Mac OS 10.3 をご使用のときは

「USBWireless-10.3」フォルダを開き、「USBWireless-Panther.pkg」をダブルクリックしてください。

■Mac OS 10.4 をご使用のときは

「USBWireless-10.4」フォルダを開き、「USBWireless-Tiger.pkg」をダブルクリックしてください。

■Mac OS 10.6/10.5 をご使用のときは

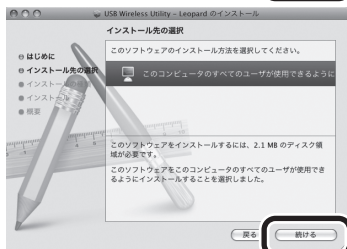
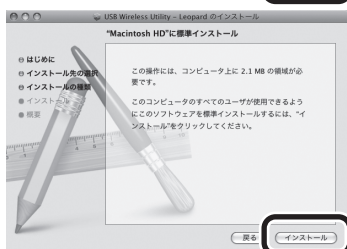
「USBWireless-10.5」フォルダを開き、「USBWireless-Leopard.pkg」をダブルクリックしてください。

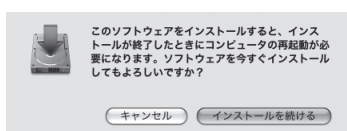
▼

インストーラが起動します。

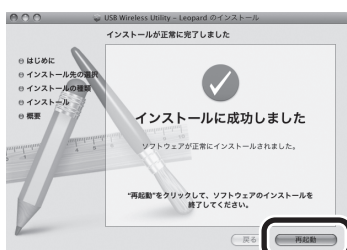
※ここではMac OS 10.5用の画面で説明します。

5 ［続ける］をクリックします。

6 インストール先を選択し、［続ける］をクリックします。

7 ［インストール］をクリックします。

※「名前」と「パスワード」を入力する画面が表示されたときは、管理者権限を持つ名前とパスワードを入力します。

※「再起動が必要になります」の画面が表示されたら、［インストールを続ける］をクリックします。

8 ［再起動］をクリックします。

▼

パソコンが再起動します。

以上でインストールは終了です。続けて STEP 2 へ進んでください。

STEP 1 が手順通りに完了できないときは、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「困ったときは」を参照してください。

STEP 2 無線LAN設定の準備をする

無線LAN設定するための準備をします。

WPS※1ボタンを使ってかんたんに無線LAN設定するときは

本製品では、WPSボタンを使って無線LANの設定をお手軽に行うことができます。WPSボタンを使って無線LANの設定を行うときは※2、「STEP 3 無線LANを設定する」の「かんたん設定」へ進んでください（このとき STEP 2 は不要です）。

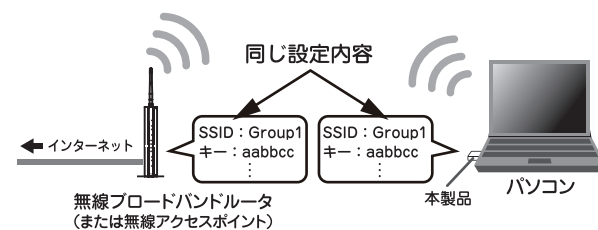
※1: WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは無線LAN機器のセキュリティなどの設定を簡単に行うための標準規格です。
※2: WPS機能を使って設定するためには、無線ブロードバンドルータ（親機）もWPSに対応している必要があります（弊社製品MZK-WNH、MZK-MF150W/MF150Bなど）。
※3: Windows 7をお使いのときはWPS機能に対応しておりませんので、「STEP 3 無線LANを設定する」の「通常設定：Windowsのとき」へ進んでください。

無線LANの設定を行う前に、接続先の無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容を確かめて以下の表にご記入ください。
無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容を確かめる方法は、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

	名　称	無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容
(イ)	SSID（ネットワーク名）	
(ロ)	認証タイプ	□ オープン　□ シェアード □ WPA-PSK　□ WPA2-PSK
(ハ)	暗号化	□ TKIP　□ AES ※(ロ)が「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」のとき。
(ニ)	WEPキーまたはパスフレーズ	

※暗号化キーは、WEPのときは「WEPキー」、WPAのときは「パスフレーズ」を記入してください。
※無線LAN接続時には、必ず暗号化を設定してください。
　暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。

●無線 LAN について

無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）と同じ無線 LAN 設定を本製品に設定することにより、無線 LAN 通信することができます。

STEP 3 無線LANを設定する

無線LANの設定方法を説明します。
以下のいずれかの方法を選んで設定してください。

WPS機能で設定するとき	ユーティリティを使って手動で設定するとき
▼ かんたん設定へ	▼ 通常設定へ
※お手持ちの無線ブロードバンドルータが**WPS機能に対応しているとき**は、「かんたん設定」で設定できます。	※お手持ちの無線ブロードバンドルータが**WPS機能に対応していないとき**は、「通常設定」で設定します。
弊社WPS対応無線ブロードバンドルータ（2010年1月現在）: ·MZK-WNH、·MZK-W300NH2 ·MZK-MF150W/MF150B	※Windows 7をお使いのときは、「通常設定:Windowsのとき」へ進んでください。

かんたん設定

ここでは、弊社のWPS対応無線LANルータ「MZK-WNH」を使った設定方法を説明します。

■設定前の準備

MZK-WNHがインターネットに接続できることを確認してください。

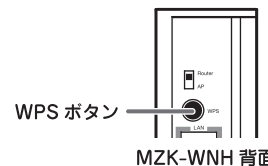
1 ■Windows をご使用のとき

パソコンが起動し、本製品がパソコンのUSB ポートに正しく取り付けられていることを確認します。

■Mac OS をご使用のとき

①本製品をパソコンに取り付けます。
②「新しいネットワークインターフェイスが検出されました」と表示されます。［ネットワーク環境設定］をクリックし、そのまま［適用］をクリックします。

2 MZK-WNH本体背面のWPSボタンを4秒以上9秒以内押して離します。

※WPSボタンの位置と操作方法は、機器により異なります。詳細はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

3 2 の操作後2分以内に本製品のWPSボタンを2秒以上押し続けます。

4 何も操作せずに、30秒～3分ほどお待ちください。

※本製品のLED（ランプ）が遅い点滅→早い点滅→点灯の順で切り替わったら接続の完了です。

5 「STEP 4 インターネットに接続する」へ進んでください。

以上で無線LANの設定は終了です。

本製品のユーティリティを使って設定する場合

本製品では、付属のユーティリティを使用して、かんたんに設定することもできます。はじめに、「かんたん設定」の、1 2 を行ってください。

※Windows 7はWPSに対応しておりません。

3 システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

※システムトレイにユーティリティアイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム(または「プログラム」)」→「Planex 無線LANユーティリティ」→「無線LANユーティリティ」をクリックすることでも起動できます。

▼

ユーティリティが起動します。

4 上部のメニューから「WPS」をクリックします。

5 [ボタン]をクリックします。

▼

接続先の検索が始まります 。

6 「PBC-Get WPS profile successfully」と表示されていることを確認します。

7 「STEP 4 インターネットに接続する 」へ進んでください。

以上で無線LANの設定は終了です。

接続に失敗したときは再度試してください。それでもつながらないときは、以降の**「通常設定」**で設定してください。

通常設定：Windows のとき

STEP 2 で作成した表を使って、以下の手順で設定します。

※開発中の画面を使用しているため、実際と異なる場合があります。

ご注意!
お使いの無線ブロードバンドルータ(または無線アクセスポイント)の設定内容に合わせて、設定してください。
接続先と設定内容が異なると無線LAN接続ができません。

1 システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

※システムトレイにユーティリティアイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム(または「プログラム」)」→「Planex 無線LANユーティリティ」→「無線LANユーティリティ」をクリックすることでも起動できます。

▼

ユーティリティが起動します。

2 上部のメニューから「プロファイル」をクリックし、[追加]をクリックします。

▼

ユーティリティ画面下部に設定項目が表示されます。

3 ①「プロファイル名」欄に任意のプロファイル名を入力します。

※お客様が識別しやすい名前を入力してください。

②「SSID」欄に表の(イ)の内容を入力するか、プルダウンメニューから選びます。

※表の(イ)と同じ「SSID」が表示されないときは、接続先の無線アクセスポイントでSSIDが見えなくなる設定になっていないか確認してください。確認方法については、無線アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

4 「認証/暗号化」タブをクリックします。

▼

設定項目が表示されます。

5 セキュリティの設定をします。

表(ロ)の設定内容が「オープン」または「シェアード」のとき→「■WEPの設定」へ
表(ロ)の設定内容が「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」のとき→「■WPA-PSKの設定」へ

■WEPの設定

①「認証」で表(ロ)と同じ設定内容を選びます。

②「暗号化」で「WEP」を選びます。

③「WEP」キーを設定します。

表(ニ)が5文字または13文字のとき
「ASCII(文字列)」を選び、右横の空欄に表(ニ)の設定内容を半角で入力します。

表(ニ)が10文字または26文字のとき
「16進数」を選び、右横の空欄に表(ニ)の設定内容を半角で入力します。

④[OK]をクリックします。

■WPA-PSK / WPA2-PSKの設定

①「認証」で表(ロ)と同じ設定内容を選びます。

②「暗号化」で表(ハ)と同じ設定内容を選びます。

③「WPAプリシェアードキー」に表(ニ)の設定内容を半角で入力します。

④[OK]をクリックします。

6 ①「プロファイル一覧」から 3 で設定したプロファイル名をクリックします。
②[有効化]をクリックします。
③「状態」に、設定した SSID と MAC アドレスが表示されていることを確認したら、接続完了です。

7 ユーティリティを閉じます。

以上で無線LANの設定は終了です。

ユーティリティの詳細については、付属CD-ROM内のユーザーズ・マニュアルを参照してください。

通常設定：Mac OS のとき

・設定のために本製品を接続したら、設定が完了するまで、本製品をパソコンから取り外さないでください。
・本製品はUSBハブには対応しておりません。

1 本製品を、起動しているパソコンのUSBポートに接続します。自動的に「USBWirelessUtility」が起動します。

USBWirelessUtility が表示されないときは…
①「アプリケーション」フォルダを開き、「USBWirelessUtility」をダブルクリックします。
②USBWirelessUtility が起動したら、「サイトサーベイ」をクリックします。
③「サイトサーベイ」画面下の[検索]をクリックします。

2 「新しいネットワークインターフェイスが検出されました」と表示されます。
①[ネットワーク環境設定]をクリックします。
②ネットワーク環境設定の画面が表示されますので、そのまま[適用]をクリックします。

「新しいネットワークインターフェイスが検出されました」と表示されないときは…
①「アップルメニュー」→「システム環境設定」→「ネットワーク」をクリックします。
②「新しいポートが検出されました」と表示されますので、[OK]をクリックします。
③ネットワーク環境設定の画面が表示されますので、そのまま[適用](または[今すぐ適用])をクリックします。

3 自動的に「サイトサーベイ」画面が表示され、周辺の無線ネットワークを検索して、リストに表示されます。

表の(イ)と同じ名前が表示されないときは…
●[検索]をクリックします。
●SSIDが隠ぺいされている可能性があります。
アクセスポイントの無線LANの設定内容を確認後、付属CD-ROM内のユーザーズ・マニュアルの「困ったときは」−「困った その4」を参照して設定してください。

4 リストから、STEP 2 で作成した表の(イ)と同じネットワーク名(SSID)をクリックし、[接続]をクリックします。

5 STEP 2 で作成した表の(ロ)の内容に従って、設定し［OK］をクリックします。

●WPAプレシェアードキーに入力する場合

・「WPA プリシェアードキー」に表(二)の設定内容を半角で入力します。

●Key#1に入力する場合

・「Key#1」の文字数が 10 または 26 文字のときは『16 進数』を選びます。

・「Key#1」の文字数が 5 または 13 文字のときは『ASCII』を選びます。

※認証方式をシェアードにする必要があるときは、手動で「認証タイプ」を「シェアード」に変更してください。

●どちらも入力できない場合

次に進みます。

6 選んだ接続先に緑色のマークが付き、左下のステータスが『接続』と表示されます。

7 ユーティリティを最小化します。
以上で無線LANの設定は終了です。

緑色のマークが表示されない／ステータスが "Disconnected!!" のときは…

●「サイトサーベイ」画面の［検索］をクリックして、もう一度 2 から行ってください。

設定を保存する場合は、「サイトサーベイ」画面で［プロファイルを追加］をクリックします。
詳細な設定方法については、付属CD-ROM内の「ユーザーズ・マニュアル」-「ユーティリティを使う」-「プロファイルの追加」を参照してください。

STEP 4 インターネットに接続する

1 WEBブラウザを起動します。

2 アドレスに「http://www.planex.co.jp」と入力して <Enter>キーを押します。

3 ホームページが表示されることを確認してください。

以上で本製品の設定は終了です。

ホームページが表示されないときは STEP 2 と STEP 3 に間違いがないか再度確認してください。

●ホームページが表示されないときは

- 本製品がパソコンの USB ポートにしっかりと取り付けられているか確認してください。
- 通信する機器との間に障害物がないか確認してください。
  通信をする機器との間に壁や家具などの障害物があるときは、電波がさえぎられ通信速度が低下したり、接続できないときがあります。また、電子レンジ、テレビ、携帯電話機などの家電製品のそばでの使用も、電波が影響を受けてしまい通信の障害となることがあります。
- STEP 2 と STEP 3 を確認して、無線 LAN 通信の設定内容に間違いがないか確認してください。
- ソフトウェアが正しくインストールされているか確認してください。

●本製品をアクセスポイントとして使用したいときは

本紙は、本製品をクライアントとして使うときの設定方法を記載しています。ポータブルゲーム機などでインターネットに接続したいときは、本製品をアクセスポイントとして使用します。「STEP 1 **ソフトウェアをインストールする**」を終えてから、本紙 4 ページの「ユーザーズ・マニュアルの見方」を参照して、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「**ユーティリティを使う**」−「**アクセスポイントとして使う**」を参照してください(※Mac OS をお使いのときは本製品をアクセスポイントとしてお使いいただくことはできません)。

●Mac OS のご注意

- Mac OSの起動を確認した後に本製品をUSBポートに接続してお使いください。
- Mac OS 起動前や再起動時には本製品を接続しないでください。
  本製品が正しく使えないことがあります。

ドライバをアンインストールするには

本製品のドライバソフトウェアを削除するには、以下の手順を行います。

1 「スタート」→「すべてのプログラム（またはプログラム）」→「Planex 無線 LAN ユーティリティ」→「GW-USMicroN を削除」をクリックします。

■Windows 7/Vistaのとき
「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［はい］または［許可］をクリックします。

2 画面の指示に従い、アンインストールします。

3 次の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

これでアンインストールは完了です。再度ドライバをインストールするときは、本紙を参照いただき、目的にあったドライバをインストールしてください。

Mac OSをお使いのときは、付属CD-ROM内のユーザーズ・マニュアルをご覧ください。

XLink Kaiソフトウェアについて

XLink Kai をインストールする前に、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「本製品を設定する」-「STEP1. ソフトウェアのインストール」にしたがって本製品の XLink Kai 版ドライバをインストールしてください。
XLink Kai については、以下のホームページからソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。
※Windows 7 は XLink Kai に対応しておりません。

ホームページアドレス　http://xlink.planex.co.jp/

ユーザーズ・マニュアルの見方

本紙より詳細な設定などを参照したいときは、付属 CD-ROM、または WEB 上のユーザーズ・マニュアルをご覧ください。

付属CD-ROMのマニュアルを見る（Windows）

1 パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

■Windows 7/Vistaのとき
① 「自動再生」画面が表示されますので、「AutoLoader.exe の実行」をクリックします。
② 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［はい］または［許可］をクリックします。

メニュー画面が表示されないときは
①「コンピュータ」(Windows XP/2000 は「マイコンピュータ」)を開きます。
②付属の CD-ROM の入った CD/DVD ドライブを右クリックして「開く」を選びます。
③「AutoLoader.exe」をダブルクリックします。

2 「マニュアルを読む」をクリックします。

付属CD-ROMのマニュアルを見る（Mac OS）

1 パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

2 CD-ROMアイコンをダブルクリックして開き、「index_mac.html」をダブルクリックします。

WEB上のマニュアルを見る

以下のホームページにアクセスしてください。
http://www.planex.co.jp/support/download/wireless/gw-usmicron.shtml